

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

西暦 2019年 5月 7日作成

研究課題名	多分野専門看護師がかかわった事例における意思決定支援の様相
研究の対象	対象は、年齢や意識レベルから患儿本人が意思表示することは不可能であり、患儿の意思を尊重した意思決定をすることが困難であった事例の母子。
研究目的 ・方法	目的：複数分野の専門看護師による精神疾患を持つ一人親に対する、子どもの延命治療に関する意思決定支援の様相を明らかにする。 方法：カルテの診療録より、患儿の状態や母親の言動、専門看護師の看護記録などの情報収集を行い、倫理分析の材料とする。 診療録より得られたデータを基に宮坂(2016)ナラティブ倫理学の手順論に基づき分析と検討を行うことにより、各専門職の意思決定支援の様相を明らかにする。まず、原則論に基づきジョンセンらの臨床倫理症例検討シートを用いて専門看護師および倫理に詳しい横浜市立大学の教授とディスカッションを行う。それぞれの分野の専門看護師の価値観や大切にしたいこと、視点の違いを明らかにし、その後、物語論に基づきナラティブ検討シートを用いた意思決定支援において各専門看護師がどのように本事例にどのように関わり、影響しあったか事例の事実を整理と、それぞれの価値に基づくナラティブを明らかにする。
研究期間	西暦 2019年 7月 16日 ~ 西暦 2021年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	カルテの診療録
外部への 試料・情報の 提供	提供しない
研究組織	当院のみ

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、検体等の提供者もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター （研究責任者）多田真太郎

（個人情報管理者）多田真太郎

電話番号：045-261-5656（代表）